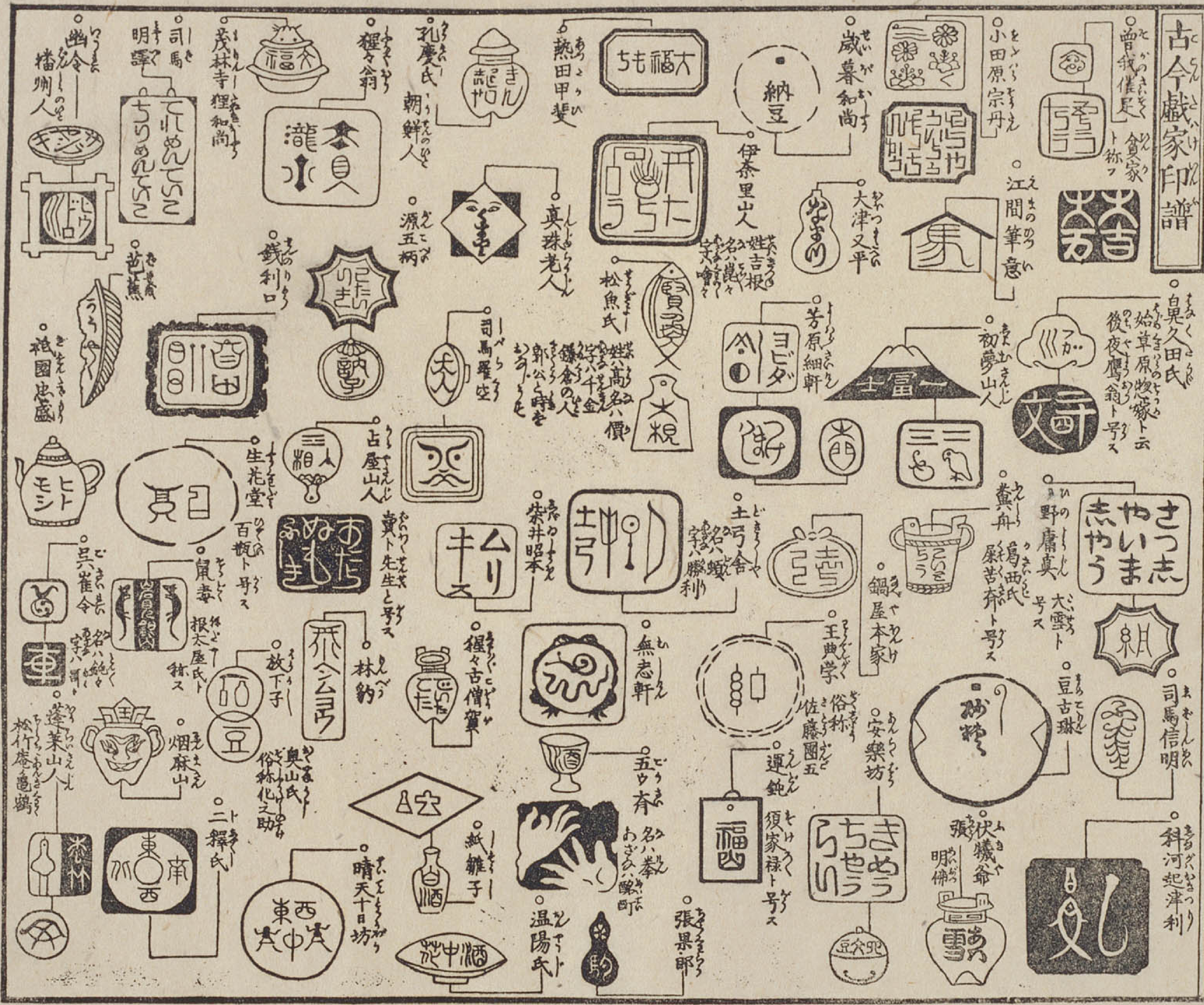
楽書たわけ印譜

印判ハ重宝篆字彙にないまうとありいまうておのべきハ吝嗇にでもあらざるべらんや篆字天皇秋の田のかりほの庵の提灯傘の合印もこまをかくに重宝なり昔印をおすものまるにて八百屋お七が松竹梅も手形を用ひしなくあれも三文判のごとしちかごろ愛宕の下の篆刻士その業に妙を得て芝居で紛失もうかんざの印三国志でまさ寿亭侯の印ハさうなり善光寺の御印文田町にまさる宝印も摸刻せずといふことなし印判の墨をうるおやぢも十二刀法を通暁し醤油樽の焼印も呉服屋のおし切判もおのづから風韻ありしかるに悪筆兵衛景清も大木戸のぞきもちかどの印をおし牛のよだれの女子のふみも封印にいたるまであり此時について戯け印譜を著すと云

古今戯家印譜


曾我借足 貧家ト称ス
小田原宗丹
歳暮和尚
納豆
江間筆意
大津又平
伊奈里山人
大福もち
熱田甲斐
姓ハ吉根 名ハ昆々 字ハ噌々
孔慶氏 朝鮮人
猩々翁
茂林寺狸和尚
司馬明譯
幽冷 播州人
真珠老人
源五柄
銭利口
芭蕉
祇園忠盛
司馬暑空
松魚氏
姓ハ高名 名ハ價千金 字ハ春宵 鎌倉の人也 郭公と時を争ふ
芳原細軒
富士一
初夢山人
臭久田氏 始草原煙豪ト云 後夜鷹翁ト号ス
野庸真 大雪ト号ス
糞舟
蔦西氏 厭苦奔ト号ス
さつまいも
鍋屋本家
王典学
俗称 佐藤圖五
土弓舎 名ハ蛸 字ハ勝利
栄井昭本
占屋山人
生花堂
百瓶ト号ス
黄卜先生と号ス
鼠毒 根太屋氏ト称ス
呉雀令 名ハ鈍々 字ハ間々
林豹
放下子
猩々古償齋
無志軒
豆古琳
司馬信明
安樂坊
運鈍 須家禄ト号ス
伏犠爺 張明佛
科河起津利
奥山氏 俗称化之助
烟麻山
蓬莱山人 松竹庵亀鶴
二釋氏
晴天十日坊
紙雛子
五ウ斉
名ハ拳 あざなハ隣町
温陽氏
張景郎
福
花中酒

祝

池田財團 池田文化史料研究所

和洋菓子資料室蒐工

風流菓子

青

施版

楽書たわけ印譜 文庫10-8002-40
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library